

参加
無料

平成22年度

循環型社会形成 推進研究発表会

循環型社会形成推進研究発表会とは、社会に広く関心を持ちたいと考える企業や地方自治体等に、循環型社会形成推進研究発表会を開催し、研究成果を共有し、交流を図ることを目的として開催されます。本研究会では、平成21年度循環型社会形成推進研究発表会以来、環境と社会の循環型社会形成推進研究発表会、及び大規模な環境型社会形成推進研究発表会を開催し、関係者同士が交流し、情報共有を図っています。

東京会場

11.25
THU

時間／10:30～17:00

テーマ／有害物質対策 ―PCB、アスベスト、医療廃棄物ほか

会場／富士ソフトアキバプラザ(6F セミナールーム1)(東京都千代田区神田練塀町3)

福岡会場

12.2
THU

時間／10:30～16:30

テーマ／リサイクル技術 ―レアメタル回収、製紙スラッジ、バイオマスほか

会場／アクロス福岡(6F 608会議室)(福岡市中央区天神1-1-1)

大阪会場

12.7
TUE

時間／10:30～16:30

テーマ／リサイクル技術 ―可燃ごみ、廃食油、廃マグネシウムほか

会場／梅田スカイビル(タワーウエスト36F スペース36R)(大阪市北区大淀中1-1)

仙台会場

12.15
WED

時間／10:30～15:30

テーマ／循環システム ―建設系廃棄物、海岸流木ほか

会場／ホテルサンルート仙台(3F 藤の間)(仙台市青葉区中央4丁目10-8)

※各会場定員がございます。事前登録制となっておりますので、
下記ホームページより申し込みください。

<http://www.jesc.or.jp/>

JESC

検索

大会案内
11月15日(水)は秋田県立センター・前橋法政大学秋田支部一階
大ホールにて、循環型社会形成推進研究発表会(秋田大会)を開催
TEL:0187-500-5091 FAX:0187-788-5037
<http://www.jesc.or.jp/AM/000731kakusennoukyu.html>

プログラム

【お問合せ・参加申込み】

財団法人日本環境衛生センター 研修広報部研修広報一課
〒210-0828 神奈川県川崎市 幸区百合1丁目10-6
TEL: 044-288-5095 FAX: 044-786-1217
http://www.jesc.or.jp/info/22kakaku/index.html

東京会場

11.25
THU

テーマ：有害物質対策 —PCB、アスベスト、医療廃棄物 ほか

会場：富士ソフトアキバプラザ (6F セミナールーム1)(東京都千代田区神田練馬町3)

【特別講演】 低濃度PCB汚染物の焼却処理に関する研究	村山 武彦 (甲斐田大学理工学部化学工学部 教授)
不完全な半透膜としての挙動を考慮した最終処分場粘土土壌水層における 有害化学物質移行挙動の定量化	泉澤 秀一 (財団法人産業廃棄物処理事業推進財団) ※発表者：長田 容 (財団法人産業廃棄物処理事業推進財団)
水熱電解法を用いた難分解性有機廃液の高効率無害化技術の開発	徳永 朋祥 (東京大学大学院新南研成科学研究科)
アスベスト廃棄物の無害化処理品の性状影響評価に関する研究	後藤 元信 (熊本大学バイオエレクトロニクス研究センター)
プラスチック類の発酵・圧縮工程(メカノケミカル反応)に伴う有害化学物質の挙動に関する研究	神山 直彦 (東京大学経済学部)
有機臭素系触媒剤を含有した低融点プラスチックの熱分解を利用した 重金属含有汚泥の資源化プロセスに関する研究	細見 正明 (東京理工大学大学院共生科学技術研究所)
画像処理に基づいたアスベスト定性分析支援手法およびシステムに関する研究	中村 崇 (東北大学多量物質科学研究所)
動物由来医療廃棄物のリスクとマネジメントに関する研究	川端 邦明 (独立行政法人理化学研究所) 加藤 雅彦 (九州産業福祉大学)

福岡会場

12.2
THU

テーマ：リサイクル技術 —レアメタル回収、製紙スラッジ、バイオマス ほか

会場：アクロス福岡 (6F 608会議室)(福岡市中央区天神1-1-1)

【特別講演】循環型 低炭素社会構築のための環境研究：技術開発の動向	藤田 正嗣 (大阪大学 名誉教授)
イオン液体を用いた製紙スラッジに含まれるバルブ成分と無機成分の分離 —低環境負荷を特徴とするリサイクル技術の開発—	市浦 英明 (高知大学教育研究部自然科学系)
環境調和型溶媒イオン液体を用いた貴重商品からのレアメタル再資源化技術の開発	後藤 雅宏 (九州大学大学院工学研究部応用化学部門)
焼却灰及びばいじんにおけるレアメタルの賦存量とその回収に関する研究	武田 信生 (富山県大学総合理工学研究機構)
廃棄物系バイオマスと熱電化技術の共生型による有用資源の回収と燃料の製造	加茂 徹 (独立行政法人産業技術総合研究所)
コンクリート内バルブ(パワー)放電による骨材再生	浪平 隆男 (熊本大学バイオエレクトロニクス研究センター)
水熱反応による有機性循環資源の高品位液状飼料化	大門 裕之 (豊後技術科学大学工学教育国際協力研究センター)
廃棄物も含めたマテリアルフローを考慮した建設系廃棄物の再資源化評価システムの構築に関する研究	清家 剛 (東京大学大学院新南研成科学研究科)

大阪会場

12.7
TUE

テーマ：リサイクル技術 —可燃ごみ、廃食油、廃マグネシウム ほか

会場：梅田スカイビル (タワーウエスト36F スペース36R)(大阪市北区大淀中1-1)

【特別講演】NPO法人広島循環型社会推進機構における産学連携によるリサイクル技術の開発	岡田 光正 (広島大学大学院工学研究科 教授)
可燃ごみのバイオガス化装置における効率的異物除去機構の開発	多田 雅 昌浩 (豊島建設株式会社)
触媒分解法を用いた廃食油からの軽油製造技術の開発	土肥 弘毅 (株式会社タケタ)
マグネシウムスクラップからのアップグレード型成形材の直接再生技術の実用化開発	金子 貴太郎 (株式会社豊本精工) ※発表者：関師 昭彦 (株式会社豊本精工)
木質ボード廃材及び容器リサイクル樹脂を用いた有機化コンパウンドの開発	伊藤 弘和 (ヤマハリエンゴウ株式会社)
梅干調味液の酵母発酵によるアミノ酸液肥の開発とその肥効の実証	大門 弘幸 (大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)
難処理複合廃材のワンポットプロセスによる資源再生利用に関するモデル的研究	内藤 教男 (大阪大学環境科学研究科)
安全・安価なハイブリッド式バイオマス利活用技術による農作物非食部のエネルギー・ 再資源化と産地での完全消費 循環システムの基盤構築に関する研究	近藤 勝義 (大阪大学環境科学研究科)

仙台会場

12.15
WED

テーマ：循環システム —建設系廃棄物、海岸流木 ほか

会場：ホテルサンルート仙台 (3F 藤の間)(仙台市青葉区中央4丁目10-8)

【特別講演】建設系廃棄物不適正処理 —防止策と支障の除去—	原 雄 (DQWAエコーシステム工業株式会社 顧問)
日本の3R制度・技術 経緯の変遷に関する研究	八木 美雄 (財団法人廃棄物研究財団)
人口減少を踏まえた生活排水処理施設整備手法の評価システムの構築	細井 田彦 (鳥取大学大学院工学研究科)
破砕選別による建設系廃棄物の地域循環システムの設計に関する研究	山田 正人 (独立行政法人国立環境研究所) ※発表者：遠藤 和人 (独立行政法人国立環境研究所)
海岸流木のリサイクルに向けたシステム提案と資源ごみ燃焼処理に関する研究	斎藤 直人 (北海道立総合研究機構 林産試験場)
不適正な最終処分システムの環境再生のための社会・技術システムの開発	古市 徹 (北海道大学) ※発表者：石井 一英 (北海道大学大学院工学研究科)